

第 1 回 館山市議会臨時会会議録

1 平成3年5月13日（月曜日）午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 28名

1 番 秋山 光章	2 番 増田 基彦
3 番 島田 保	4 番 斉藤 実
5 番 宮沢 治海	6 番 植木 馨
7 番 鈴木 順子	8 番 永井 龍平
9 番 脇田 安保	10 番 庄司二三男
11 番 山崎 雅己	12 番 岩村 勝弘
13 番 榎本 春光	14 番 小宮 利夫
15 番 山中金治郎	16 番 鈴木 勝美
17 番 鈴木 忠夫	18 番 日下 君敏
19 番 川名 正二	20 番 生稲 隆
21 番 神田 守隆	22 番 福原 勤
23 番 石井 昌治	24 番 石井 輝久
25 番 流山源次郎	26 番 辻田 実
27 番 横溝 功	28 番 飯田 義男

1 欠席議員 なし

1 出席説明員

市 長 庄司 厚	助 役 小幡 清之
収 入 役 渡辺 弘	市長公室長 佐藤 輝雄
総 務 部 長 二通 英雄	

1 出席事務局職員

事 務 局 長 兵藤 恭一	事務局長補佐 土橋 康彦
書 記 鈴木 哲	書 記 鈴木 修一
書 記 加藤 浩一	

1 議事日程

平成3年5月13日午前10時開議

日程第 1 議席の指定

- 日程第 2 会議録署名議員の指名
- 日程第 3 会期の決定
- 日程第 4 副議長の選挙
- 日程第 5 安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員選挙
- 日程第 6 千葉県競輪組合議会議員選挙
- 日程第 7 安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員選挙
- 日程第 8 三芳水道企業団議会議員選挙
- 日程第 9 館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員選挙
- 日程第 10 常任委員会委員の選任について
- 日程第 11 議案第 24 号 館山市監査委員の選任について
- 日程第 12 議案第 25 号 館山市市税条例の一部を改正する条例の専決
処分の承認について

臨時議長の紹介

◎事務局長（兵藤恭一君） 本臨時会は一般選挙後最初の議会でございますので、議長が選挙されますまでの間、地方自治法第 107 条の規定により、年長議員が臨時に議長の職務を行うことになっております。

出席議員中、飯田義男さんが年長の議員でございますので、御紹介申し上げます。

飯田義男君のあいさつ

◎飯田義男君 ただいま御紹介を受けました飯田義男でございます。地方自治法第 107 条の規定により、臨時に議長の職務を行います。何とぞよろしく御協力のほどお願い申し上げます。

開 会 午前 10 時 08 分

◎臨時議長（飯田義男君） 本日の出席議員数 28 名、これより平成 3 年第 1 回市議会臨時会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

仮議席の指定

◎臨時議長（飯田義男君） この際、議事進行上仮議席を指定いたします。

お諮りいたします。ただいま御着席の議席を議長が選挙されまして議席が決定されるまでの間、仮議席といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎臨時議長（飯田義男君） 御異議なしと認めます。よって、決定いたしました。

市長のあいさつ

◎臨時議長（飯田義男君） この際、市長から議員各位にごあいさつをいたしたいとの申し出がありました。

暫時これを許します。

庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 臨時市議会の開会に当たり、一言お祝いとごあいさつを申し上げます。

議員の皆様方におかれましては、去る4月21日施行されました市議会議員選挙におきまして市民の厳正な審判の結果、はえある御当選の栄誉を得られましたことにつきまして心からお祝いとお喜びを申し上げる次第でございます。本日、改選後初の臨時市議会を招集し、皆様方とともに市政の運営につきまして会議を持ちますことはまことに御同慶にたえない次第でございます。

現在、市政を取り巻く状況としましては、東京湾横断道路及び東関東自動車道館山線の建設などの広域幹線道路網の整備が推進されており、また南房総広域水道企業団による用水供給事業の推進、さらに総合保養地域整備法に基づく民間計画の推進などビッグプロジェクトが着実に推進しており、本市は大きな飛躍への転換期を迎えております。

そして、本年度は館山市基本構想に基づく将来都市像である活力ある文化福祉都市実現のための第2期の基本計画がスタートしております。この基本

計画では、海洋性リゾートタウンのまちづくりを柱とし、市民が館山に生まれ、育ったことへの誇りを持ち、これからも住み続けたいと思えるまちづくりをするために、市民と行政が共同しながら一步一步着実に推進してまいりたいと考えております。このため、新5カ年計画のサブタイトルを「新たな飛躍と調和をめざして」と定め、市政のさらなる発展と調和のとれたまちづくりを推進するため、道路交通網、館山駅周辺市街地、上水道並びに公共下水道事業など都市基盤の整備、農林水産業等の既存産業の振興、インダストリアルパーク計画等の実現化、さらに保健、医療、福祉の充実、生涯学習を初めとする教育、文化、スポーツの振興などの施策を総合的に展開し、活力ある文化福祉都市の実現に向けて努力してまいる所存でございます。

しかしながら、市政の運営につきましては議会の御理解と御協力をいただかなければなし得ないものでございますので、議員各位の絶大なる御支援を賜りますよう切にお願いをする次第でございます。

なお、本日市から提案いたします議案がございますが、これらにつきまして上程の都度提案理由を御説明いたしますので、よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

ありがとうございました。

◎臨時議長（飯田義男君） 以上で市長のあいさつを終わります。

暫時休憩いたします。

午前10時14分 休憩

午前11時10分 再開

◎臨時議長（飯田義男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

議長の選挙

◎臨時議長（飯田義男君） これより議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

（議場閉鎖）

◎臨時議長（飯田義男君） ただいまの出席議員数は28人であります。

投票用紙を配付いたします。

(投票用紙配付)

◎臨時議長（飯田義男君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

(投票箱点検)

◎臨時議長（飯田義男君） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票願います。

点呼を命じます。

(事務局長補佐氏名点呼、投票)

◎臨時議長（飯田義男君） 投票漏れはありませんか。 — 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

(議場開鎖)

◎臨時議長（飯田義男君） これより開票を行います。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に鈴木勝美君及び永井龍平君を指名いたします。よって、両君の立ち会いを願います。

(立会人登壇、開票)

◎臨時議長（飯田義男君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数28票、これは先ほどの出席議員数に符合しております。

そのうち、有効投票27票、無効投票1票。

有効投票中、福原 勤君26票、神田守隆君1票、以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は7票であります。よって、福原 勤君が議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました福原 勤君が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

議長のあいさつ

◎臨時議長（飯田義男君） この際、議長福原 勤君を御紹介いたします。

（議長福原 勤君登壇）

◎議長（福原 勤君） ただいま選挙におきまして議長に当選させていただきました、本当にありがとうございます。浅学非才な私でございますが、皆さん方の御意見を十分反映しながら議会運営を行っていきたいと、かように考えておりますので、今後ともよろしく御指導のほどお願い申し上げまして、甚だ簡単ではございますが、お礼の言葉にかえさせていただく次第でございます。

どうも大変ありがとうございました。（拍手）

◎臨時議長（飯田義男君） 以上で臨時議長による議長選挙を無事終了させていただきました。申し上げるまでもなく皆様の絶大なる御協力のたまものでありまして、深く感謝申し上げます。

本市議会の議長として学識、識見ともに豊富な福原 勤君を選任、御就任となりましたので、この際福原議長の御発展と、今後ますます市政進展のため御活躍を期待申し上げるとともに、議員各位の私に寄せられました御支援と御協力を感じ申し上げます、臨時議長の職務を終わらせていただきます。

まことにありがとうございました。（拍手）

（議長、議長席に着く）

◎議長（福原 勤君） 暫時休憩いたします。

午前 11 時 24 分 休憩

午後 1 時 40 分 再開

◎議長（福原 勤君） 午後の出席議員数28名、休憩前に引き続き会議を開きます。

議長の報告

◎議長（福原 勤君） 本臨時会議案審議のため、地方自治法第 121 条の規定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので、御了承願います。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

議席の指定

◎議長（福原 勤君） 日程第1、議席の指定を行います。

議席は、会議規則第4条第1項の規定により、議長において指定いたします。

議員諸君の氏名とその議席番号を職員をして朗読いたさせます。

◎事務局長補佐（土橋康彦君） 朗読させていただきます。

1 番 秋山 光章さん	2 番 増田 基彦さん
3 番 島田 保さん	4 番 斉藤 実さん
5 番 宮沢 治海さん	6 番 植木 馨さん
7 番 鈴木 順子さん	8 番 永井 龍平さん
9 番 脇田 安保さん	10 番 庄司二三男さん
11 番 山崎 雅己さん	12 番 岩村 勝弘さん
13 番 榎本 春光さん	14 番 小宮 利夫さん
15 番 山中金治郎さん	16 番 鈴木 勝美さん
17 番 鈴木 忠夫さん	18 番 日下 君敏さん
19 番 川名 正二さん	20 番 生稲 陞さん
21 番 神田 守隆さん	22 番 福原 勤さん
23 番 石井 昌治さん	24 番 石井 輝久さん
25 番 流山源次郎さん	26 番 辻田 実さん
27 番 横溝 功さん	28 番 飯田 義男さん

以上でございます。

◎議長（福原 勤君） ただいま朗読いたしましたとおり各議員の議席を指定いたします。

会議録署名議員の指名

◎議長（福原 勤君） 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

1 番議員秋山光章君、27 番議員横溝 功君、以上両君を指名いたします。

会期の決定

◎議長（福原 勤君） 日程第3、会期の決定を行います。

会議規則第5条第1項の議会運営協議会が未設置でありますので、同条ただし書きの規定により、直ちに議長からお諮りいたします。

本臨時議会の会期を本日1日といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決定いたします。

副議長の選挙

◎議長（福原 勤君） 日程第4、これより副議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

（議場閉鎖）

◎議長（福原 勤君） ただいまの出席議員数は28人であります。

投票用紙を配付いたさせます。

（投票用紙配付）

◎議長（福原 勤君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。―― 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

（投票箱点検）

◎議長（福原 勤君） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じ順次投票願います。

点呼を命じます。

（事務局長補佐氏名点呼、投票）

◎議長（福原 勤君） 投票漏れはありませんか。―― 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

(議場開鎖)

◎議長(福原 勤君) これより開票を行います。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に永井龍平君及び鈴木勝美君を指名いたします。よって、両君の立ち会いを願います。

(立会人登壇、開票)

◎議長(福原 勤君) 選挙の結果を報告いたします。

投票総数28票、これは先ほどの出席議員数に符合しております。

そのうち、有効投票28票、無効投票なし。

有効投票中、石井昌治君26票、神田守隆君2票、以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は7票であります。よって、石井昌治君が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました石井昌治君が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

副議長のあいさつ

◎議長(福原 勤君) この際、副議長石井昌治君を御紹介いたします。

(副議長石井昌治君登壇)

◎副議長(石井昌治君) 浅学非才な私が副議長という大役を仰せつかりまして、私も議長の副官として一生懸命に働くつもりでございます。どうか今後ともよろしく願います。(拍手)

◎議長(福原 勤君) 暫時休憩いたします。

午後1時55分 休憩

午後4時32分 再開

◎議長(福原 勤君) 休憩前に引き続き会議を開きます。

安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員選挙

◎議長(福原 勤君) 日程第5、安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員の選挙を行います。

安房郡市広域市町村圏事務組合規約第6条第3項の規定により、本市から選挙される議員の数は1名であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねてお諮りいたします。指名の方法は、議長において指名することにしたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員に飯田義男君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました飯田義男君を安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり、飯田義男君が安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました飯田義男君が議場におられますので、本席より会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

千葉県競輪組合議会議員選挙

◎議長（福原 勤君） 日程第6、千葉県競輪組合議会議員の選挙を行います。

千葉県競輪組合規約第5条の規定により、本市より選挙される議員の数は2名であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第 118 条第 2 項の規定により、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねてお諮りいたします。指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。千葉県競輪組合議会議員に川名正二君、流山源次郎君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました両議員君を千葉県競輪組合議会議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり、川名正二君、流山源次郎君が千葉県競輪組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました川名正二君が議場におられますので、本席より会議規則第 32 条第 2 項の規定による告知をいたします。流山源次郎君については別途告知をいたします。

安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員選挙

◎議長（福原 勤君） 日程第 7、安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員の選挙を行います。

安房南部伝染病隔離病舎組合規約第 5 条第 1 項の規定により、本市から選挙される議員の数は 6 名であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第 118 条第 2 項の規定により、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねてお諮りいたします。指名の方法は、議長において指名することにしたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員に島田保君、永井龍平君、山崎雅己君、鈴木忠夫君、生稲 陞君、横溝 功君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました6議員君を安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり、島田 保君、永井龍平君、山崎雅己君、鈴木忠夫君、生稲 陞君、横溝 功君が安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました島田 保君、永井龍平君、山崎雅己君、鈴木忠夫君、生稲 陞君、横溝 功君が議場におられますので、本席より会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

三芳水道企業団議会議員選挙

◎議長(福原 勤君) 日程第8、三芳水道企業団議会議員の選挙を行います。

三芳水道企業団規約第5条の規定により、本市から選挙される議員の数は8名であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名
推選によることに決しました。

重ねてお諮りいたします。指名の方法は、議長において指名することに
いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、議長において指名
することに決しました。

これより指名いたします。三芳水道企業団議会議員に秋山光章君、斉藤
実君、脇田安保君、庄司二三男君、岩村勝弘君、山中金治郎君、鈴木勝美君、
石井輝久君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました8議員君を三
芳水道企業団議会議員の当選人に定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のと
おり、秋山光章君、斉藤 実君、脇田安保君、庄司二三男君、岩村勝弘君、
山中金治郎君、鈴木勝美君、石井輝久君が三芳水道企業団議会議員に当選さ
れました。

ただいま当選されました秋山光章君、斉藤 実君、脇田安保君、庄司二三
男君、岩村勝弘君、山中金治郎君、鈴木勝美君、石井輝久君が議場におられ
ますので、本席より会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員選挙

◎議長(福原 勤君) 日程第9、館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合
議会議員の選挙を行います。

館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合同規約第5条の規定により、本市か
ら選挙される議員の数は8名であります。

お諮りいたします。選挙の方法は、地方自治法第118条第2項の規定によ
り、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

重ねてお諮りいたします。指名の方法は、議長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

これより指名いたします。館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員に増田基彦君、宮沢治海君、植木 馨君、鈴木順子君、榎本春光君、日下君敏君、神田守隆君、辻田 実君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました8議員君を館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員の当選人と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(福原 勤君) 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり、増田基彦君、宮沢治海君、植木 馨君、鈴木順子君、榎本春光君、日下君敏君、神田守隆君、辻田 実君が館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員に当選されました。

ただいま当選されました増田基彦君、宮沢治海君、植木 馨君、鈴木順子君、榎本春光君、日下君敏君、神田守隆君、辻田 実君が議場におられますので、本席より会議規則第32条第2項の規定による告知をいたします。

常任委員会委員の選任

◎議長(福原 勤君) 日程第10、常任委員会委員の選任を行います。

常任委員会委員の選任につきましては、館山市議会委員会条例第5条第1項の規定により、議長が会議に諮って指名することになっております。

これより各常任委員会委員の氏名を職員をして朗読させます。

◎事務局長補佐(土橋康彦君) 朗読させていただきます。

総務委員会委員 増田基彦さん、宮沢治海さん、植木 馨さん、山中金治郎さん、日下君敏さん、生稲 陞さん、神田守隆さん、石井輝久さん、流山源次郎さん、辻田 実さん。

文教民生委員会委員 斉藤 実さん、鈴木順子さん、永井龍平さん、山崎雅己さん、榎本春光さん、鈴木勝美さん、鈴木忠夫さん、横溝 功さん、飯田義男さん。

建設経済委員会委員 秋山光章さん、島田 保さん、脇田安保さん、庄司二三男さん、岩村勝弘さん、小宮利夫さん、川名正二さん、福原 勤さん、石井昌治さん。

以上でございます。

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

ただいま朗読いたしましたとおり、各常任委員会委員に指名いたします。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名のとおり各常任委員会委員に選任することに決しました。

ただいま選任されました各常任委員会委員は、本日会議終了後それぞれ正副委員長の互選を行いますので、御了承願います。

この際、御報告申し上げます。

議会運営協議会委員に斉藤 実君、脇田安保君、山中金治郎君、日下君敏君、川名正二君、神田守隆君、石井輝久君、辻田 実君、横溝 功君、以上9議員君が選任されましたので、報告いたします。

議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第11、議案第24号館山市監査委員の選任についてを議題といたします。

本案は、地方自治法第117条の規定により、小宮利夫君の一身上の事件でありますので、退席を求めます。

（14番議員小宮利夫君退場）

◎議長（福原 勤君） 議案の朗読を願います。

（書記朗読）

◎議長（福原 勤君） 議案の朗読は終わりました。

議案の内容説明

◎議長（福原 勤君） 議案の説明を求めます。

庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 議案第24号館山市監査委員の選任について提案理由を御説明申し上げます。

本市の監査委員中、議員の中から選任をいたします委員が任期満了により欠員となっておりますので、小宮利夫議員が学識、経験ともに豊かであり、適任と考えますので、選任をいたしたいと存じます。

満場の御賛同を賜りますようお願い申し上げます。

◎議長（福原 勤君） 説明は終わりました。

質疑応答

◎議長（福原 勤君） これより質疑を行います。

御質疑はありませんか。— 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

委員会付託の省略

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

討論はありませんか。——討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

館山市監査委員選任について同意を求める件は、これに同意することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、館山市監査委員選任について同意を求める件は、これに同意することに決しました。

（14番議員小宮利夫君入場）

議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第12、議案第25号館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認についてを議題といたします。

議案の朗読は省略いたします。

議案の内容説明

◎議長（福原 勤君） 議案の説明を求めます。

庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 議案第25号館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認についてでございますが、地方税法の一部を改正する法律案が去る3月26日国会において可決され、同30日公布、4月1日から施行されることとなりました結果、館山市市税条例も急遽改正する必要が生じたため、同条例の一部を改正する条例を地方自治法第179条第1項の規定により専決処分いたしましたので、議会に報告し、その承認を求めようとするものでご

ざいます。

今回の改正の第1は、個人の市民税について、中堅所得者層の税負担の軽減を図ることを主眼に、所得割の税率の適用区分を改めるとともに、低所得者層の税負担に配慮するため、所得割及び均等割の非課税限度額の引き上げを行っております。また、土地譲渡益課税につきましては、長期譲渡所得に対する税率を引き上げるとともに、優良住宅地の造成等のために土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得についての軽減税率の引き下げ等を行っております。

第2は、軽自動車税についての改正でございますが、電気自動車にかかわる税率の軽減措置を2年間延長する等の措置を講じております。

第3は、固定資産税及び都市計画税についての改正でございますが、平成3年度から平成5年度までの各年度分の土地にかかわる固定資産税及び都市計画税の額につきまして、評価がえに伴う税負担の緩和を図るための調整措置を、宅地につきましては住宅用地とその他の宅地に区分し、特に住宅用地に配慮した負担調整を講じております。

以上が今回の主な改正点でございますが、このほか地方税法の一部を改正する法律に基づきまして、条文の整備等所要の改正をしてございます。

なお、詳細につきましては説明資料により御了承賜りたいと存じます。

以上でございます。

◎議長（福原 勤君） 説明は終わりました。

質 疑 応 答

◎議長（福原 勤君） これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。

辻田 実君。

◎26番（辻田 実君） ただいま提案されました市税条例の一部改正について御質問を申し上げたいと思います。

今回固定資産の評価がえがなされまして、今年度から大幅に引き上げられるということが言われております。そのために、国ではこの評価引き上げの

見返りといたしまして減税措置をとるということで、5,555億円を計上したということが新聞報道されておるわけでございます。

そこで、今回もこれに基づきまして館山市の税制が改正されるわけでございますけれども、国会論議、さらには新聞報道等によりますと、今回の固定資産税の評価がえによるところの大幅な引き上げを見直すために平均3%強の減税を実施することになったと、そのことによって千葉県を初め10数県の県は、土地高騰が高いために、したがって固定資産税の引き上げ分を下回っておるので、十分な減税措置がとられておらないと、こういうことが言われておるし、また地方の固定資産税が余り上がっていない地域においては逆に大幅な減税になるという欠陥を持っておると、したがってこれは地方議会において大きな問題になるだろうということが新聞報道でされておったわけでございまして、この点については——この地方税法の改正というのは国会でやられるものですから、実際に館山市の実情に合わないというわけでございます。

したがいまして、今回のこの改正によって館山市はどういう状況になるのか教えていただきたい。一つは、この固定資産税の評価がえによるところの引上額が——今年度の予算にはどの程度引き上げが見込まれておるのか、この点が第1点。

第2番目には、この改正案によりまして、減税額が館山市ではどのぐらいの額が計上されておるのか。専決処分されたわけですから計上されるわけでございますけれども、予算に計上されておるのかどうなのか、また計上されなかった場合には、これはどのぐらいの額が今年度の固定資産税の中でもって軽減されるのか、大まかな計数で結構でございますから教えていただきたい。

以上でございます。

◎議長（福原 勤君） 総務部長。

◎総務部長（二通英雄君） 辻田議員の御質問は、今回の税制改正による館山市における固定資産税、都市計画税の増収と、それに対する見返りといえますか、減収——個人市民税の減収はどのくらいかというふうな質問かと思

います。全国的にマクロに見ますと、固定資産税の評価がえによる増収分を住民税の減税に充てることになっていることは御承知のとおりですが、これを館山市に当てはめると、土地の評価がえによる増収は調定額で約 3,784 万円でございます。住民税につきましては、平成 2 年度の課税状況から推計しますと、約 2 億 3,000 万円程度の減税といいますか、が見込まれているところでございます。

以上です。

◎議長（福原 勤君） 辻田 実君。

◎26 番（辻田 実君） この減税の額はわかるんですけども、全国的な平均でいきますと、固定資産税の前年対比のアップ率が 9.3%ということが言われております。法人税その他の地方税をトータルしていくと、平均 6.1%の引き上げになっておる。これは対前年度で比べると若干は鈍化はしておるものの、かなりな引き上げになる。したがって、この地方税法の改正案の中では平均3.何%ですから、平均までいっていない、これは地方の住民に大きな税負担を課せられるんじゃないか、重税じゃないかということでもって大変な論議があったわけですが、最終的には通ったわけですが、館山は減税額にしまして、今の説明によりますと 2 億 6,000 万ぐらいということでございますけれども、しかし対前年比でもって、これは住民税並びに固定資産税の増額分はどのぐらいになるのか、概算で結構ですから、何億何千万という程度のものがわかりましたら、概数で結構でございますから教えていただきたい。減税額ではどのぐらい上がってどのぐらい下がったというのが――足し算引き算がわかりませんから、それが一つ。

それからもう一点は、私はいろいろと市民の方から意見を言われているんですけど、今度は評価がえによってすごい税金が上がるんだってねと、館山はリゾートの引き上げを受けて非常に評価が上がっていると、だから今度は大変だということを聞いておるんですけど、実際には課税票が来てないものですから、個々には具体的にはわからないんですけども、これが届くと私はかなりパニックになるような状況も出てくるんじゃないかというふうに心配しています。今度の改正案でもってかなり減税措置がとられれば、固定資

産税の値上がりはかなり抑えられるわけでございますけれども、そうでないとかかなり出てくる。議会へせっかく出て行ってこんな固定資産税の引き上げについて黙って賛成してきたのかなんていうことでもって文句言われるのもあるし、その内容がどうかということ把握しておかないと、これは市民に対して申しわけがないんじゃないかというふうに思うわけです。

この点について、第1点はその増税額はどのぐらいになるのか、住民税と固定資産税の対前年比でもっての見込額。

それから2番目には、その固定資産税の課税通知は何日ごろ発送するのか、住民の手元へ届くのか。それによって私らも構えておらないと、届いてからこれは何だよということでもって、議員のところへ大分持ってくるのもおりますから、それはいつごろ予定されているのか、わかりましたら以上2点についてひとつ御簡明に御回答をいただきたいと思います。

以上でございます。

◎議長（福原 勤君） 総務部長。

◎総務部長（二通英雄君） 先ほども申し上げましたように、評価がえによる増収が3,784万円でございまして、住民税の方の減税、減収分が2億3,000万、差し引きますと1億9,000万下がるということでございます。

それから、固定資産税の発送の日付でございますけど、今ちょっとここに資料ございませんので、後ほど取り寄せます。ちょっとお待ちください。

◎議長（福原 勤君） 辻田 実君。

◎26番（辻田 実君） 下がるということですから、そうやってまともに受けていいのかどうか。私は何か今までのこの実勢から下がるわけないと思っておりますから、実際には下がりますよということで、私は素人でございますからわかりませんが、それまともに受けていいのか。現実的にはやはりかなりことしは税金が上がるというふうに、国会論議の過程だとか新聞に報道されておりますから、ストレートに受けますとそういうことでいいのかどうなのか。

これはやばな質問になりますから、ここで質問を繰り返してどうこうと言っても、これは地方税法が改正になったわけですからどうにもならないんで

すけれども、議員の一人としてある程度 — そのぐらいのものがどのぐらいに上がるのか。今度の改正だって上がるということになってるんですから、上がるから税制を改正してそれをやろうと。6%やらなきゃいけないんだけど、財源がないので3%にとどめたということが新聞に出てるんですから、国会論議はそうだったというんですから、私新聞も信用するし、また今の答弁によりますと、館山はかなり大幅に減税になるということですから、今度は減税になるよということでもって言ったところが、今度は通知が来たらえらい増税になってこれ何だよと、こういうことになった場合には何か市と議会と市民の間というものが、信頼関係が失われるような危険性があるものですから、ここら辺は今言ったように1億何千万減税になりますからということでもって、税金は下がるって言っているのか。

これは建前上でいくと、率その他は下がるんでしょうけど、現実的には額は、個人が払うのが — 私が30何万払うとしたら、それが今度は実際には減税 — 本当は増税になって、減税すれば下がるんでしょうけども、実際に払うのは40万払うということになれば、これは高くなったと、こういうことになるわけですから、そういう状況が出てきやしないでしょうか。そこら辺余りしつこくしてもあれですけども、ちょっと親切に教えてもらわないと、議会が通り一遍の「はいそうですか」ということでもって、現実には違うというジレンマが出てきそうなんですけど、その点ちょっとわからないものですから教えていただきたいと思います。

以上、終わります。

◎議長（福原 勤君） 総務部長。

◎総務部長（二通英雄君） 平均上昇率が館山市は低いということで、先ほど辻田議員の方から全国的に上がる場合と下がる場合ということで不均衡あるということがありましたけども、館山市は下がる方に該当すると、こういうことでございます。

◎議長（福原 勤君） 他に御質疑ありませんか。 — 御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

総務部長。

◎総務部長（二通英雄君） 納付書の発送でございますけども、5月14日付で15日に発送する予定でございます。

委員会付託の省略

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本案については委員会の付託を省略いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案については委員会の付託を省略することに決しました。

討 論

◎議長（福原 勤君） これより討論を行います。

討論ありませんか。 — 討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（福原 勤君） これより採決いたします。

本案を承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本案は承認することに決しました。

閉 会 午後5時03分

◎議長（福原 勤君） 以上で本臨時会に付議されました案件は議了いたしました。

よって、これにて第1回市議会臨時会を閉会いたします。

◎本日の会議に付した事件

- 1 議長の選挙
- 1 議席の指定
- 1 会議録署名議員の指名
- 1 会期の決定
- 1 副議長の選挙
- 1 安房郡市広域市町村圏事務組合議会議員選挙
- 1 千葉県競輪組合議会議員選挙
- 1 安房南部伝染病隔離病舎組合議会議員選挙
- 1 三芳水道企業団議会議員選挙
- 1 館山市、富浦町及び三芳村学校給食組合議会議員選挙
- 1 常任委員会委員の選任について
- 1 議案第24号、議案第25号

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

館山市議会臨時議長

館山市議会議長

館山市議会議員

館山市議会議員

